

2008-11-05(水)

■羽毛布団の「打ち直し」(2)

理事の体験談を聞いて、古い羽毛布団を“打ち直し”に出す決心をしたところまでは、前回お話ししました。

私が加入している生協であっせんしている“打ち直し”があるので、そこに依頼することになりました。

実は、一足先に“打ち直し”をした理事も、そこに依頼していたのです。

電話セールスなどかかってくることもある羽毛布団の“打ち直し”。悪質業者もけっこういるようです。

中身が見えないだけに、信頼できる業者選びが肝腎だと思います。

そのシステムでは、1枚の布団につき、1枚が戻ってくるしくみです。

中の羽毛を取り出して洗い、足りない分を業者の羽毛で補って戻します。

布団ガワはそっくり交換です。

まずは布団とガワのグレードを選びます。

布団のグレードについては、先の理事が「二層」を選べばよかったと言っていたので、私はやっぱり「二層」を選択。

これは少し高級なグレードで、布団の上半分と下半分のキルティングをわざとずらして、上下二層にするものです。なんだか暖かそうです。

ガワについては、どうせカバーをかぶせてしまうので、糸・柄とも一番安いタイプにしました。

申し込んでしばらくすると、布団回収袋が届きました。

これに羽毛布団を押し込んで、宛名シールを貼って、宅配業者の回収を待ちます。

おっとその前に、自分でガワを切って、中の羽毛を少し取っておきます。

これは、後で中身の羽毛についてトラブルが起きないように、証拠として取っておくということらしいです。

無事送り出して、待つこと2週間くらい。羽毛布団がやってきました。

あらら、思ったより膨らんでいない。前とおなじくらいです。少しがっかり。

でも、数日すると、すごく膨らみました。前より、かなりカサがあります。

注意書きをよく読んでみたら、取り出し直後は縮んでいると、ちゃんと書いてありました…。

気になるお値段は、送料・税込みで24,780円。

買いなおすよりずっとお得だと思いますし、丸ごとごみにならないでよかった！

(赤い12番)